

介護保障を求めるひろしまの会・広島県社会保障推進協議会共催

市民公開講座と介護保障を求めるひろしまの会総会

# 社会保障は本当に困っている人のためだけにあるの？

介護保険が実施されて、12年たちました。家族介護から社会で支える介護というふれこみでスタートとしたものの、3年ごとの制度見直しで、保険料は上がり、給付は切り下げられ、安心できる老後にはほど遠い状態です。

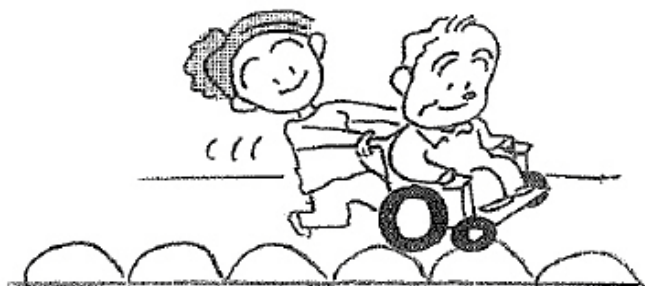
介護保険制度は、介護サービスを充実し、介護労働者の待遇改善をしようとする、介護保険料が引上がる構造的矛盾があります。

いま、消費税増税による「税と社会保障の一体改革」は、まさに社会保障を充実しようとする、庶民増税につながる悪魔のサイクルといえます。

民主党政権は、自民党時代と同じ、弱肉強食の構造改革路線をすすめてきました。構造改革型政治は「貧困は自己責任」であると、年金、医療、介護、生活保護など社会保障を切り下げようとしています。

だれもが、安心して暮らすことができる真の社会保障をめざしていくためには国や自治体の施策はどうあるべきかを学ぼうと、「市民公開講座と介護保障を求めるひろしまの会総会」を開催しますのでご案内します。

(事前の参加申し込みはいりません。ふるってご参加ください。)



**日時 2013年1月19日(土)**

**14:00~17:00**

**会場 ロードビル3階大会議室**

(東区光町二丁目9-24 広島駅新幹線口より徒歩8分)

資料代：500円

プログラム ◎市民公開講座

「社会保障は本当に困っている人のためだけにあるのか？」

講師 唐鎌 直義 氏(立命館大学 教授)

◎ 介護保障を求めるひろしまの会総会

介護保障を求めるひろしまの会 連絡先：電話 082-243-9240 FAX082-243-9241

広島県社会保障推進協議会 連絡先：電話 082-262-1575